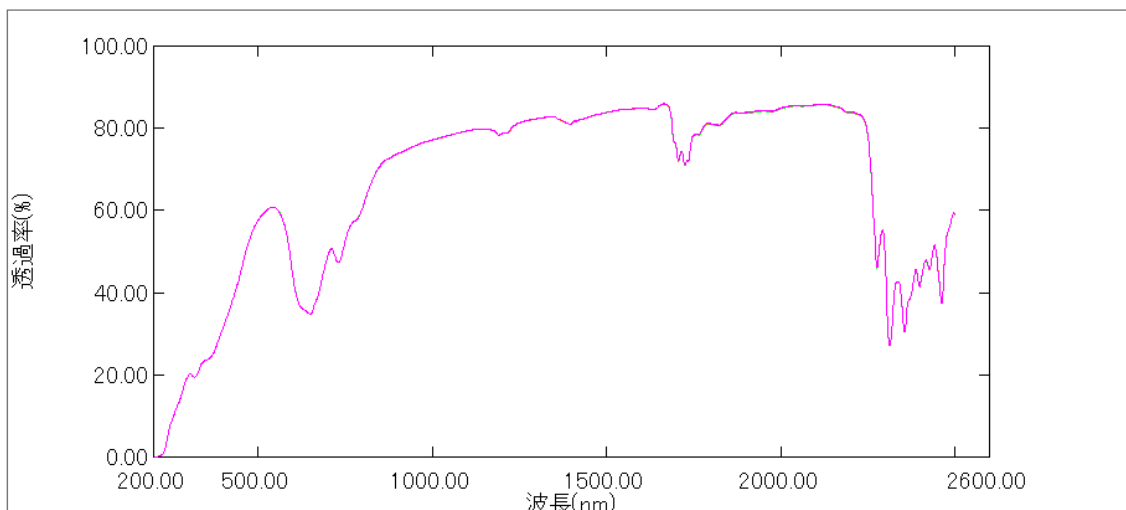
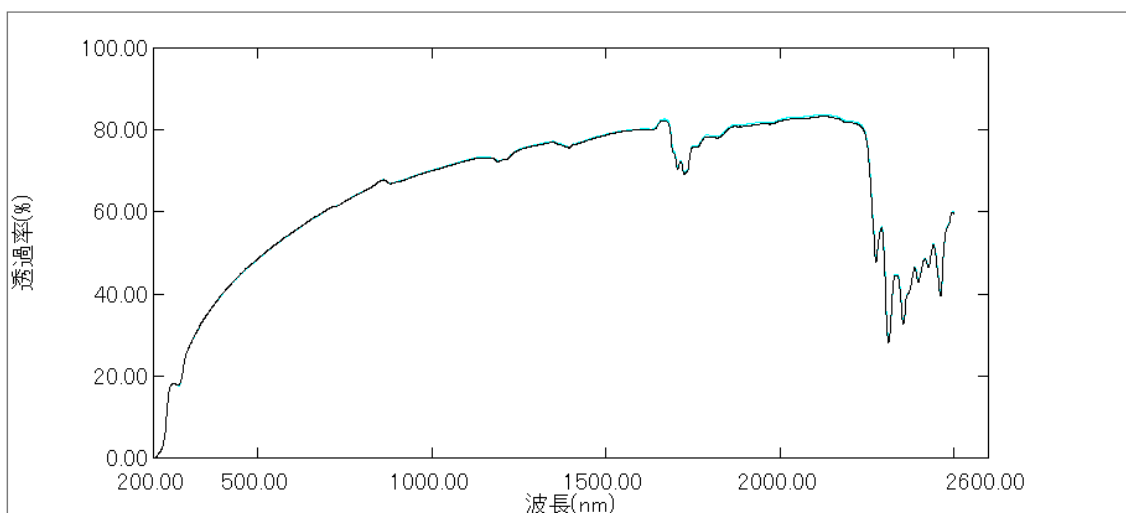


UV-Vis-NIR の再現性について

UV-Vis-NIR の測定値は再現性が高く、ベースラインを適切に取れば、同一の試料に対して同じ条件で測定すると毎回ほぼ同じ測定値が得られます。

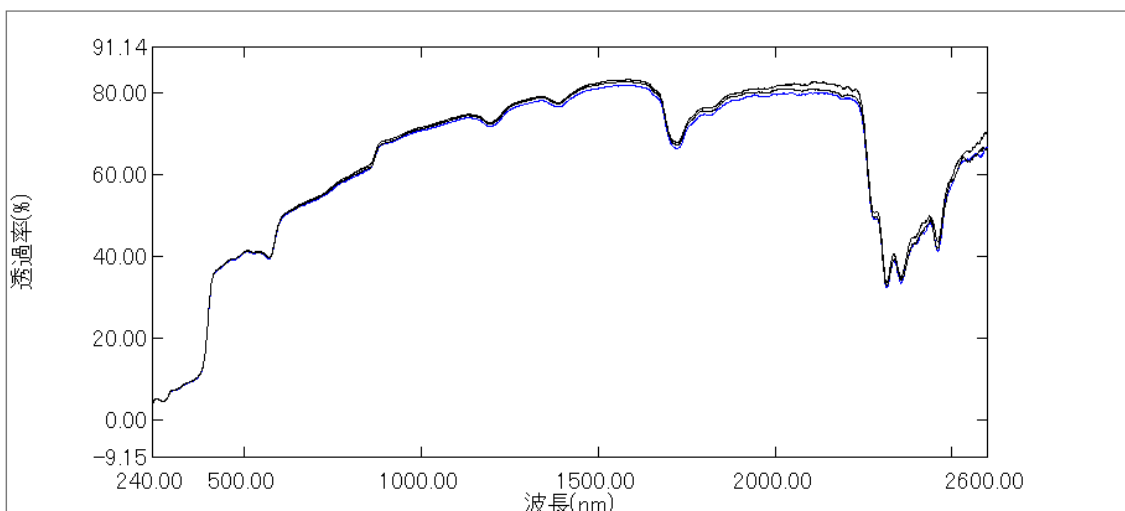


この図は同一の試料について 15 分おきに三回透過率を測定したものです。測定値はほとんど違いが判らないほど一致しており、再現性が高いことがわかります。



当日内の 1 時間経過後の透過率（直接透過）

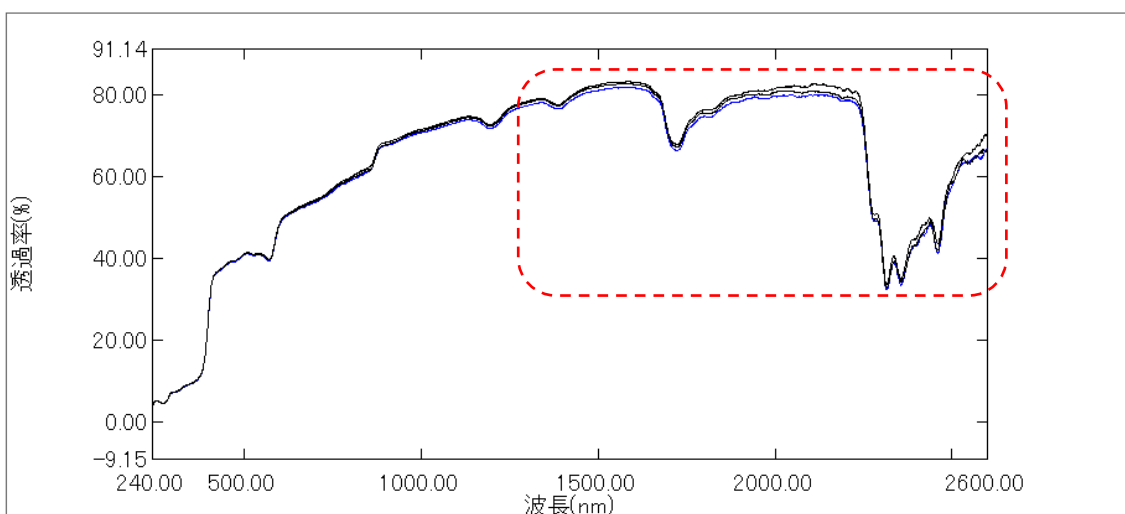
また、ベースラインを適切に取得することによって、時間経過でピーク位置が変動するなどの違いは発生しません。



異なる3日について、同一試料を同一条件（積分球透過）で測定した結果。

ベースラインを適切に取ることにより、同一の試料を同じ条件で測定すれば、別の日に測定してもほぼ同じ測定値を出します。特にピーク位置はほとんどズレません。

ただし、可視光領域には若干ブレが生じる場合があります。



これは、ランプの温度依存性によるものです。この場合でも、ピークの位置が大きくずれることはありません。